



# 「人のためになることを」

## ～ノーベル賞、大村智(おおむらさとし)博士の座右の銘～

大村氏は長年にわたって微生物の研究に力を注ぎ、微生物由来の有機化合物を次々発見した。中でも「エバーメクチン」の発見は、アフリカや中南米の人々を苦しめていた病気の特効薬につながり、今回、この業績が高く評価されることとなった。なお、特効薬「イベルメクチン」は世界保健機関を通じて延べ10億人以上に無償提供されているという。

そんな偉業を成し遂げながらも、大村氏が語ることは徹頭徹尾、謙虚で誠実だ。5日の会見では

「私の仕事は微生物の力を借りているだけ。私自身がえらいものを考えたり、難しいことをやったりしたわけではなくて、すべて微生物がやっていることを勉強させていただいたりしながら、本日まで来ている。そういう意味で本当に私がこんな賞をいただいているのかな、と思います。」

と切り出した。

先人が築いてきた学問や、北里研究所創設者の北里柴三郎氏から受け継いだ「科学者は人のためにやらなければだめだ」という精神に触れながら、

「人のために少しでも何か役に立つことはないか、微生物の力を借りて何かできないか。それを絶えず考えております。」

と述べ、こうしたことが今回の賞につながったと指摘した。

この「人のためになることを」という言葉は座右の銘でもあった。小さいころ面倒を見てくれた祖母から繰り返し聞かされていたそうで、会見では「どちらが世の中、人のためになるか。分かれ道に立ったときはこれを基準にしてきた。」と振り返った。

<10/5(火) livedoor news より>

世の中には私利私欲だけで生きている人も多いですが、大村博士は、祖母からの教え「人のためになることを」を人生のベースにし、地道な努力の結果、多くの人を救い、社会にも多大な貢献をしてきました。また、大村博士の誠実さと謙虚な姿に、私だけではなく多くの人が感銘を受けました。私たちも、「人のためになることを」という気持ちを持ちながら生活するべきですね。そうすれば争い事なんて起こるわけがないですね。自分を振り返る良いきっかけになりました。

# 人と人とのよい人間関係をつくるために

10月23日（金）7限、呉人権センターの石田希（いしだのぞみ）様を講師に迎え、上記のテーマで講演していただきました。アニメもあり、大変わかりやすく説明してくれました。スライドの中の最後の4枚を紹介します。

<h2>相手の心を大切に</h2> <ul style="list-style-type: none"><li>・相手を尊重する。</li><li>・相手の、本当の心をわかろうとする。</li><li>・「わかっているつもり」は危険!</li><li>・相手が嫌がったり、傷つくことは しない・やめる。</li><li>・相手の言葉を、しっかり聴く。</li></ul>	<h2>自分の心も大切に</h2> <ul style="list-style-type: none"><li>・気持ちを、言葉にして伝える。</li><li>・「わかっているはず」は危険!</li><li>・イヤなことは「イヤ! 」と伝える。</li></ul>
<h2>相手も自分も大切に</h2> <ul style="list-style-type: none"><li>・相手の気持ちを考えながら、 自分の心を伝える。</li></ul> <p>↓</p> <h3>より良い人間関係</h3>	<h2>あなたの人生の主人公は、 あなた自身です!</h2> <ul style="list-style-type: none"><li>・かけがえのない、あなた自身を大切に。</li><li>・あなたと出会う、周りの人たちも大切に。</li></ul> <p>↓</p> <h3>人と人との、より良い人間関係をつくる方法を学んで、幸せな人生を歩んでください。</h3>

4月の入学式からはや半年、新しい人間関係の中で、相手の事が少しずつ理解できるようになってきた頃だと思います。人間関係に慣れてくるとついつい相手の心を考えることなく、ポロッと「気になる言葉」「気になる行為」が出てしまいます。お互い似たところはあるけど、感じ方はそれぞれで違うということです。

生徒のみなさんの感想文から一部抜粋して紹介します。

私は石田先生の話聞いて、改めて相手の気持ちを考えて行動することの大切さがわかった。私はあまり人の気持ちを考えるのが得意ではなく、自分だけで突っ走ってしまうことがよくあった。「自分が楽しいから相手も楽しいだろう」という考え方をしていた。しかし、「対等な関係」と「主従の関係」の話の中で、自分は友だちと「対等な関係」をつくることができなかつたことに気が付いた。これからは、相手の話をしっかり受け止めて「対等な関係」をつくっていきたい。

人と人との関係には「対等な関係」と「主従の関係」の2つがあることがわかりました。「主従の関係」にいる人たちは、自分が支配していることも支配されていることもわからないようになっていて驚きました。相手の気持ちを考えることは、恋人関係でも友人関係でも大切なことだと思いました。デートDVをする人は、力で支配することを普通に考えているから暴力を振るうことがわかりました。友人関係でも相手をしっかり尊重して、しっかり話を聞いて、わかろうとすることが大切だとわかりました。相手のことをしっかり考えながら生活していこうと思います。

